

# 健康政策

文化と品格を誇れる価値あるまちへ

文化  
政策

都市  
再生

環境  
政策

ビジョン名	プロジェクト名
1 地域ぐるみで 生涯の健康を育む まち・としま	1 健康ライフの創造 2 レッツ・生涯スポーツ 3 体いきいき心うきうきプロジェクト 4 介護予防大作戦
2 健康危機から 暮らしを守る まち・としま	5 感染症予防・安全な暮らしの確保 6 身近な医療体制の整備

# 1 地域ぐるみで 生涯の健康を育む まち・としま

(10年後の目指す姿)

多くの区民が個性や能力に応じた健康づくりに取り組む環境が整備され、主体的な健康管理と健康増進に努めている。

自主的なスポーツ・レクリエーション活動を支援するしくみがあり、世代間の交流を図りながら生涯スポーツを楽しめる場が整備されている。

健康の基礎である食の基本が区民に理解され、すべての年代において健全な食習慣の実践があり、節度ある食生活を享受している。

高齢になってもイキイキと自立(自律)した日常生活が維持でき、全体として要介護者が減少している。

# 2 健康危機から 暮らしを守る まち・としま

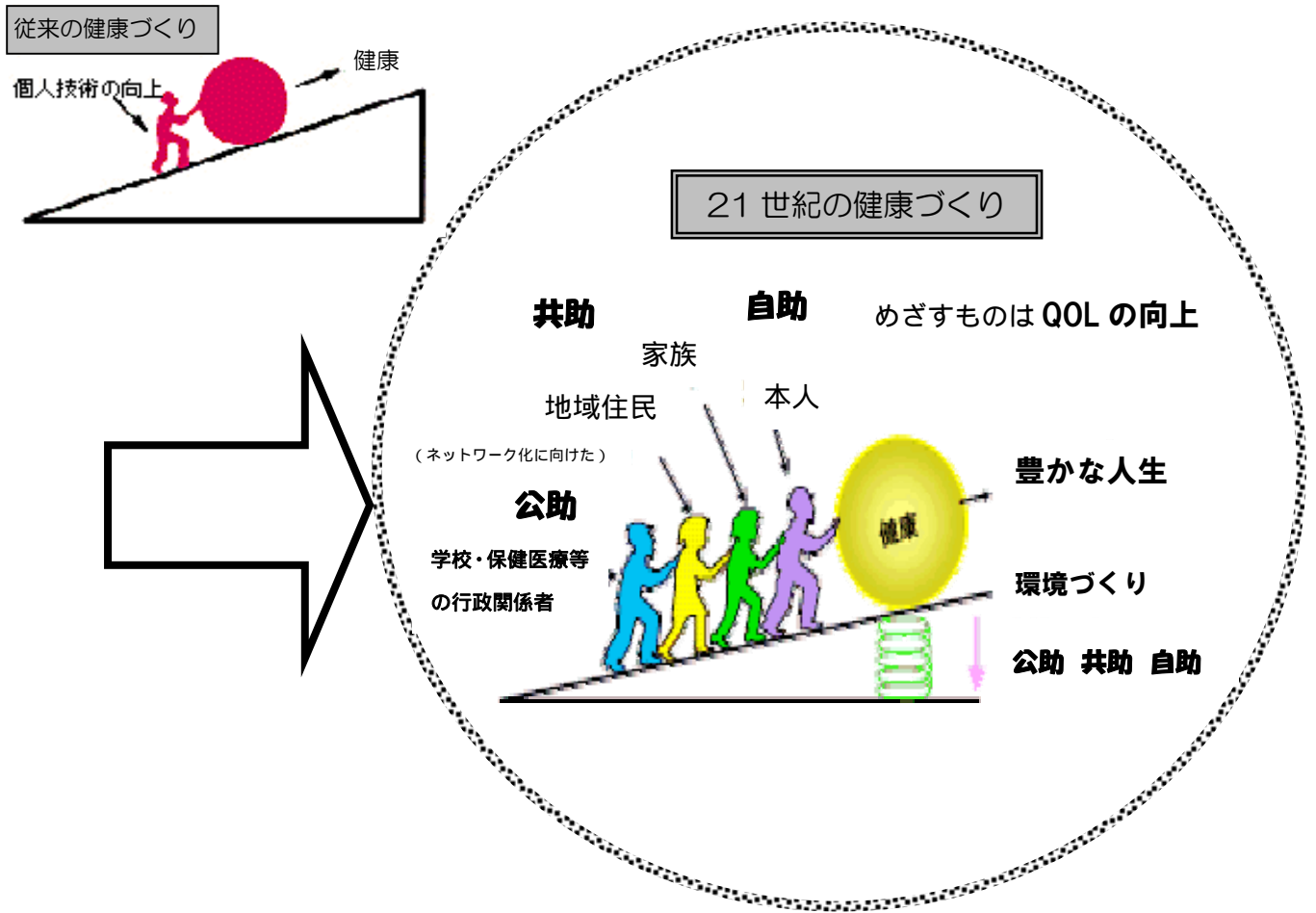
(10年後の目指す姿)

新興・再興感染症などの予防・応急対策を重点的に推進することにより、安寧な区民生活が守られている。食の安全、住環境・公共的施設等における衛生面での向上が図られている。

休日や夜間を含めて、誰もが身近な場所で適切な医療サービスが受けられる初期救急医療体制が整っている。医薬品や健康食品等に関わる相談窓口も充実している。

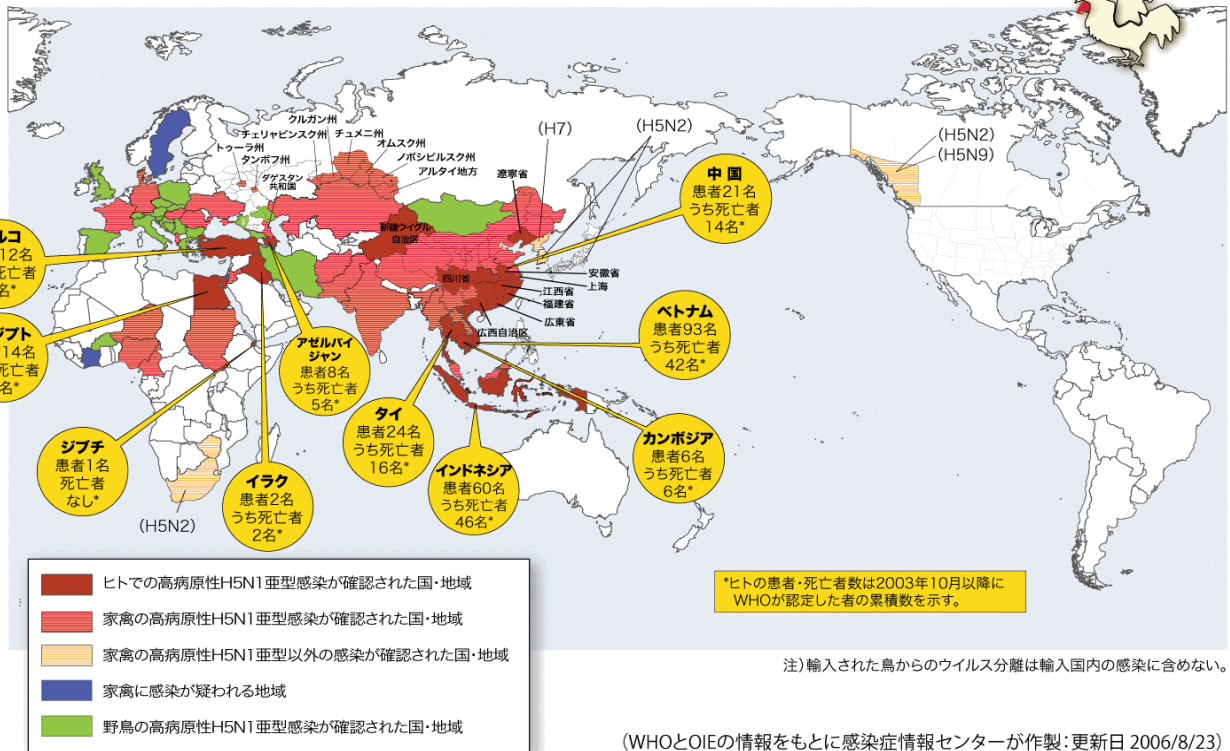
## ◆目指す効果、目標数値

効果	生涯にわたる健康な暮らしが“人間力”と“創造力”を高める 個人の健康づくりとスポーツ活動を支える仕組みづくりが“地域力”を高める 高齢社会における元気な高齢者の増加が“経済力”を維持する 健康寿命の延伸による医療費等の抑制が“持続可能な財政構造の構築”につながる 健康危機管理の取り組みが“まちのイメージ”を高める
数値	三大生活習慣病の死亡率 4年後、10年後も60%以下に抑制する 平均寿命と健康寿命の差の縮減 4年後、10年後 差を縮める 運動習慣のある人の割合 4年後、10年後 高めていく 区民のスポーツ実施率(平成13年度34%) 4年後(平成22年度)38%、10年後(平成27年度)42%に高める

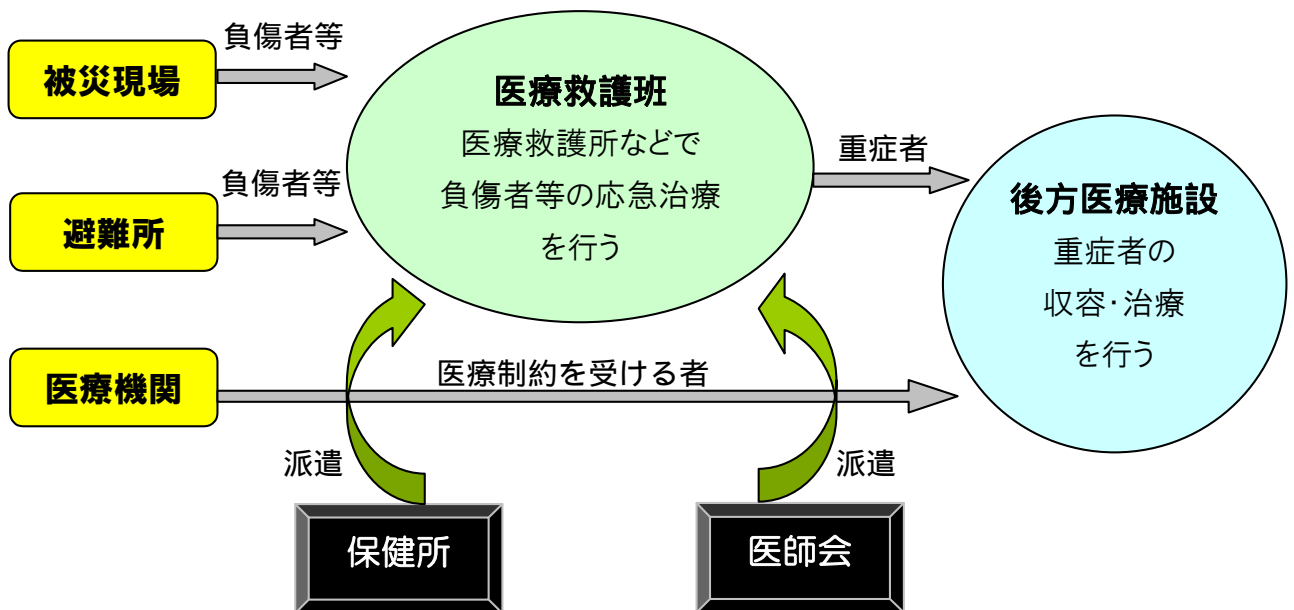


【としま健康づくり大学】

## 鳥インフルエンザの公式発表にもとづく分布 (2004年6月以降)



## 医療救護活動



健康政策  
プロジェクト

1 健康ライフの創造

【取組み方針】

生活習慣を見直し、一次予防に重点を置いた対策を推進する。

健康づくりに取り組む拠点を、区の東西及び中央の3か所に整備する。

病気や加齢による障害が進行しないように、個人・行政・関係団体・教育機関・地域が協働し、健康で心豊かに暮らせるような健康都市をめざす。

【目標・鍵となる指標】

健康寿命 運動習慣のある人の割合  
三大生活習慣病による死亡率

【計画期間中に実施を図る主な事業】

- としま健康づくり大学
- 女性のしなやか健康づくり
- 生活習慣病改善事業
- 体育活動推進事業
- 健康診査事業



【としま健康づくり大学】



【健康体操教室】

健康政策  
プロジェクト

2 レッツ・生涯スポーツ

【取組み方針】

区内に3か所のスポーツセンターを整備し、健康づくりにつながる講座・教室等を開催する。

総合型地域スポーツクラブの活動を通じ、区民の世代間の交流を図る。

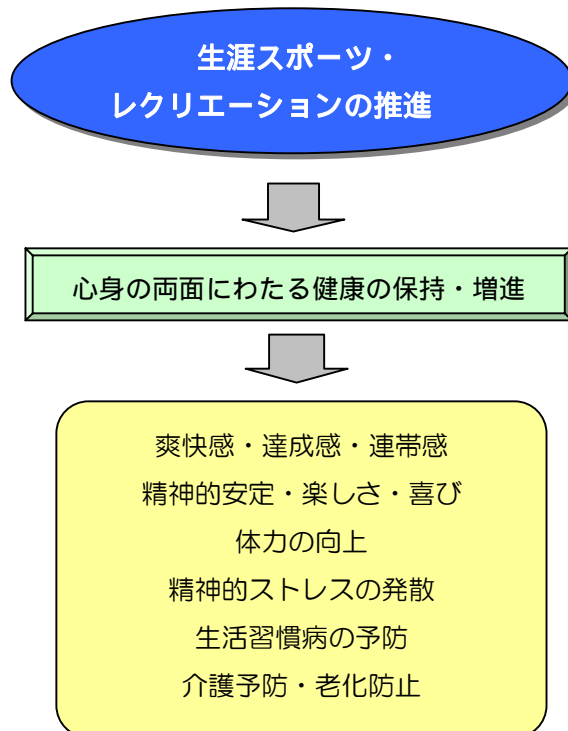
区内の関係団体との連携を図り、講師、インストラクターを派遣する。

【目標・鍵となる指標】

- 区立体育施設の利用者数
- 週1回以上のスポーツ実施率
- 総合型地域スポーツクラブ会員数

【計画期間中に実施を図る主な事業】

- 地域スポーツセンターの整備
- 区立体育施設の管理・運営
- 総合型地域スポーツクラブの運営



【取組み方針】

食に関する体験活動の促進、適切な知識の啓発など、区民参画により食育運動の推進を図っていく。

成長過程にある子どもの食について、保護者や教育関係者の意識の向上を図り、各々が果たすべき重要な役割についての自覚を促す。

【目標・鍵となる指標】

朝食の欠食児童・生徒の割合

【計画期間中に実施を図る主な事業】

食育推進プランの策定

学校・家庭における食育事業

おたっしゃ給食事業

食の安全推進事業



【おたっしゃ給食】

【取組み方針】

高齢者健診等により、要介護状態に陥りやすい老化のリスクを早期に見つけ、効果的な介護予防プログラムを提供することにより、高齢者がいくつになってもイキイキと生活できるような取り組みを推進する。

介護予防拠点を整備し、安定的にサービスを提供するとともに、効果的な普及啓発事業を展開する。

【目標・鍵となる指標】

元気高齢者（介護保険の認定を受けていない高齢者）の割合

【計画期間中に実施を図る主な事業】

介護予防まるごと講座

75歳からの介護予防大作戦 part 2

介護予防拠点整備事業

浴場ミニデイサービス



【筋カトレーニング】

健康政策  
プロジェクト

## 5

## 感染症予防・安全な暮らしの確保

## 【取組み方針】

新興・再興感染症の伝播やH I V感染者の増加、食中毒の問題などに加え、災害・生物テロ、新型インフルエンザなどの健康リスクがとみに高まっている。そのため、日頃の監視業務を着実にを行い、迅速な対策がとれるよう、健康危機管理体制の強化を図っていく。

## 【目標・鍵となる指標】

食中毒事故の発生件数

## 【計画期間中に実施を図る主な事業】

感染症対策

エイズ対策

医務・薬事事務

環境衛生監視・食品衛生監視



【食品衛生監視】

健康政策  
プロジェクト

## 6

## 身近な医療体制の整備

## 【取組み方針】

身近な場所で適切な医療サービスが受けられる体制づくりを推進し、都や医療機関等との連携により、患者中心の医療を実現する。

休日診療及びあぜりあ歯科診療にかかる調剤業務のための薬局を設置し、医薬品や健康食品等にかかわる健康相談窓口を充実する。

子育て支援の観点から平日夜間の小児救急診療の体制を整備する。

## 【目標・鍵となる指標】

口腔保健センターの診療人数

初期医療体制に関する区民の満足度

## 【計画期間中に実施を図る主な事業】

休日診療事業・休日薬局事業

小児救急診療事業

あぜりあ歯科診療事業

豊島健康診査センター事業



【あぜりあ歯科診療所】

